

令和 5 年度 政務活動費支出整理簿

会 派 名 公明党
氏 名 高橋 正人

項 目	研修費		
費 目	参加費		
整理番号	月 日	支出額 (円)	支 出 内 容
1-1	5 / 18	10,220	全国地方議会サミット2023 参加費（東京都） （場所、主催者等は「調査視察等届出書」に記載）
1-2	6 / 6	10,220	全国地方議会サミット2023 参加費（東京都） （場所、主催者等は「調査視察等届出書」に記載）
1-3	5 / 18	10,220	全国地方議会サミット2023 参加費（東京都） （場所、主催者等は「調査視察等届出書」に記載）
2-1	10 / 12	10,000	第85回全国都市問題会議 参加費（八戸市）
2-2	10 / 12	10,000	第85回全国都市問題会議 参加費（八戸市）
2-3	9 / 21	10,000	第85回全国都市問題会議 参加費（八戸市）
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
小 計	60,660		備 考
合 計	60,660		

※案分による支出の場合は、案分率等を支出内容欄に記入してください。

領収書等貼付用紙

項目	研究費	費目	参加費	整理番号	1-1
領収書等貼付欄					

C48K

インターネット受付 領収書 (お客様控)

領収日 2023年 5月 18日 時間 9時 35分

収納店舗 37057-6

八戸売市右水門下

申込No. 3705771383451695

受付番号: 638616

お客様氏名: ナカムラマスノリ 様

ログインチケットを確認ください

発行者

お問い合わせ先: Peatix

電話番号: 0120-478-061

お問い合わせ受付時間: 10:00-18:00

お申込商品代金 10,220円

合計金額 10,220円

メールアドレス: peatix@peatix.com

ホームページ: <http://ptix.co/ticket>

【お申込内容】

お名前: ナカムラ マスノリ

イベント名: 全国地方議会サミット2023 (75-6@早稲田)

チケット名: 【会場参加】議員

※本領収書はチケットではありません。

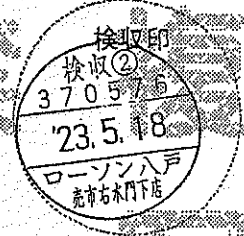
※チケットは5分ほどでPeatixアプリ、パソコンの画面上に表示されます。

※スマートフォンをご利用の場合、アプリ(Peatix)をダウンロードし、

ログイン後チケットのお受け取りをお願いします。

※パソコンをご利用の場合、Peatixページにアクセスし、ログイン後

マイチケット画面からチケットのお受け取りをお願いします。

Peatixサイト (<https://peatix.com/dashboard>)※詳細は<http://ptix.co/ticket>をご覧ください。

禁止複写

項目	研修費	費目	参加費	整理番号
領 収 書 等 貼 付 欄				1-2

インターネット受付 領収書 (お客様控)

領収日 2023年 6月 6日 時間 13時 4分

収納店舗 06966-4

八戸三日町

申込No. 0696671574706998

お申込商品代金 10,220円

受付番号: 404990

お客様氏名: タカハシマサト 様

ログインシチケットを確認ください

発行者

お問い合わせ先: Peatix

電話番号: 0120-478-061

お問い合わせ受付時間: 10:00-18:00

メールアドレス: peatix@peatix.com

ホームページ: <http://ptix.co/ticket>

合計金額 10,220円

【お申込内容】

お名前: タカハシ マサト

イベント名: 全国地方議会サミット2023 (75-6@早稲田)

チケット名: 【会場参加】議員

※本領収書はチケットではありません。

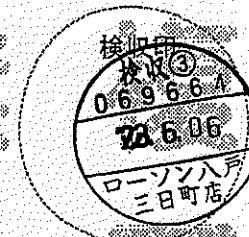
※チケットは5分ほどでPeatixアプリ、パソコンの画面上に表示されます。

※スマートフォンをご利用の場合、アプリ (Peatix) をダウンロードし、

ログイン後チケットのお受け取りをお願いします。

※パソコンをご利用の場合、Peatixページにアクセスし、ログイン後

マイチケット画面からチケットのお受け取りをお願いします。

Peatixサイト (<https://peatix.com/dashboard>)※詳細は<http://ptix.co/ticket>をご覧ください。

禁止複製

禁止複製

項 目

研修費

費 目

参加費

整理番号

1-3

※

C73R

インターネット受付 領収書 (お客様控)

領収日 2023年 5月 18日 時間 15時 15分

収納店舗 31734-6

MS 八戸ニュータウン中央 (35255)

申込No 3173471385491992

受付番号: 138383

お客様氏名: ツチミネナオキ 様

ログインしチケットを確認ください

発行者

お問い合わせ先: Peatix

電話番号: 0120-478-061

お問い合わせ受付時間: 10:00-18:00

お申込商品代金

10,220円

合計金額

10,220円

メールアドレス: peatix@peatix.com

ホームページ: http://ptix.co/ticket

【お申込内容】

お名前: ツチミネ ナオキ

イベント名: 全国地方議会サミット2023 (75-6@早稲田)

チケット名: 【会場参加】議員

※本領収書はチケットではありません。

※チケットは5分ほどでPeatixアプリ、パソコンの画面上に表示されます。

※スマートフォンをご利用の場合、アプリ (Peatix) をダウンロードし、

ログイン後チケットのお受け取りをお願いします。

※パソコンをご利用の場合、Peatixページにアクセスし、ログイン後

マイチケット画面からチケットのお受け取りをお願いします。

Peatixサイト (https://peatix.com/dashboard)

※詳細はhttp://ptix.co/ticketをご覧ください。

検収印

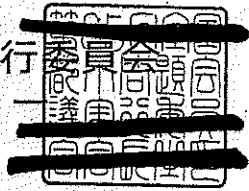
23.5.18

35255

領 収 書 等 付 用 紙

項 目	研 修 費	費 目	参 加 費	整 理 番 号	2-1
会議参加費 領収書 <u>中 村 益 則 様</u> <u>金 10,000円</u> 但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として 上記正に領収いたしました。 令和5年 10月 12日 第85回全国都市問題会議実行委員会 会 長 熊 谷 雄 					

領収書等貼付用紙

項目	研修費	費目	参加費	整理番号	No
領収書等貼付欄	会議参加費 領収書 高橋 正人 様 金 10,000円 但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として 上記正に領収いたしました。 令和5年 10 月 12 日 第85回全国都市問題会議実行委員会 会 長 熊 谷 雄 一 				

領 収 書 等 貼 付 用 紙

No

項 目

研修費

費 目

参加費

整理番号

2-3

会議参加費 領収書

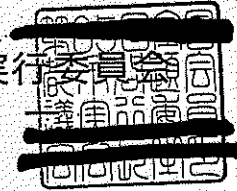
土 嶺 直 樹 様

金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和5年 9月21日

第85回全国都市問題会議実行委員会
会 長 熊 谷 雄



※

活 動 記 録 簿

会派・議員名 公明党・土嶺 直樹

項 目	研修費			
年 月 日	令和5年10月12日（木）～13日（金）			
場 所	八戸市公会堂			
相 手 方	主催：全国市長会、後藤・安田記念東京都市研究所（公益財団法人）、 日本都市センター（公益財団法人）、八戸市			
参加者氏名	中村益則、高橋正人、土嶺直樹			
目的・内容・ 結果等	【第85回全国都市問題会議】 10月12日（木） ○基調講演 「アートの役割ってなんだろう？」 講師：日比野 克彦 ○主報告 「八戸市の文化・スポーツによるまちづくり」 熊谷市長 ○一般報告 吉川由美、花岡利夫、鈴木秀樹 10月13日（金） ○パネルディスカッション テーマ「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」 コーディネーター：小林 真理 パネリスト：今川 和佳子、松橋崇史、頼重 秀一、山崎 善也			
経 費	費 目	内 容	金 額	備 考
	参加費	参加費	30,000 円	10,000 円×3 人分
			円	
			円	
備 考	所感は別紙のとおり			

○所感

「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」をテーマとして、各自治体などでの取り組み事例を講演・パネルディスカッションを通して学ばせていただいた。

東京藝術大学長の日比野克彦氏の基調講演の中で「各地域で育てた苗を一つの地域にまとめることで、地域と地域がつながり、人と人がつながり、これからがつながることを体験、実感できる」と紹介された「朝顔プロジェクト」が印象的で、寒冷地で採れた種を温暖地で種蒔きする取り組みを通して、その土地の記憶を受け継いでいく、他地域に記憶を運んでくれる「乗り物のようだ」という参加者の声もご紹介されていた。

文化は人が創り、育てるものだと思う。また、アートやスポーツは自由な個性の発露であり、創造性を育むものであるとも思った。そして、まちづくりにおいては、地域のお一人おひとりが主役であり、皆様が輝けることがまちづくりなのではないかと感じた。

地域の皆様と対話しながら、これからの市政発展、まちづくりのために今回の学びをしっかりと活かしてまいりたい。